

# 稲敷市の公共交通の現状と課題 ～利便性と持続可能性の両立にむけて～



路線バスで通学する小学生

## 稲敷市

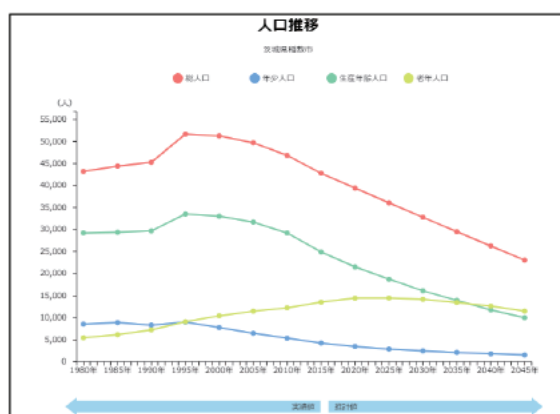
i-都市交流会議2020

1

## 1. 稲敷市の地理と人口

|             |                      |
|-------------|----------------------|
| 人口（令和元年10月） | 39,854人              |
| 高齢化率（平成27年） | 31.7%                |
| 面積          | 205.8km <sup>2</sup> |
| うち可住地       | 161.2km <sup>2</sup> |

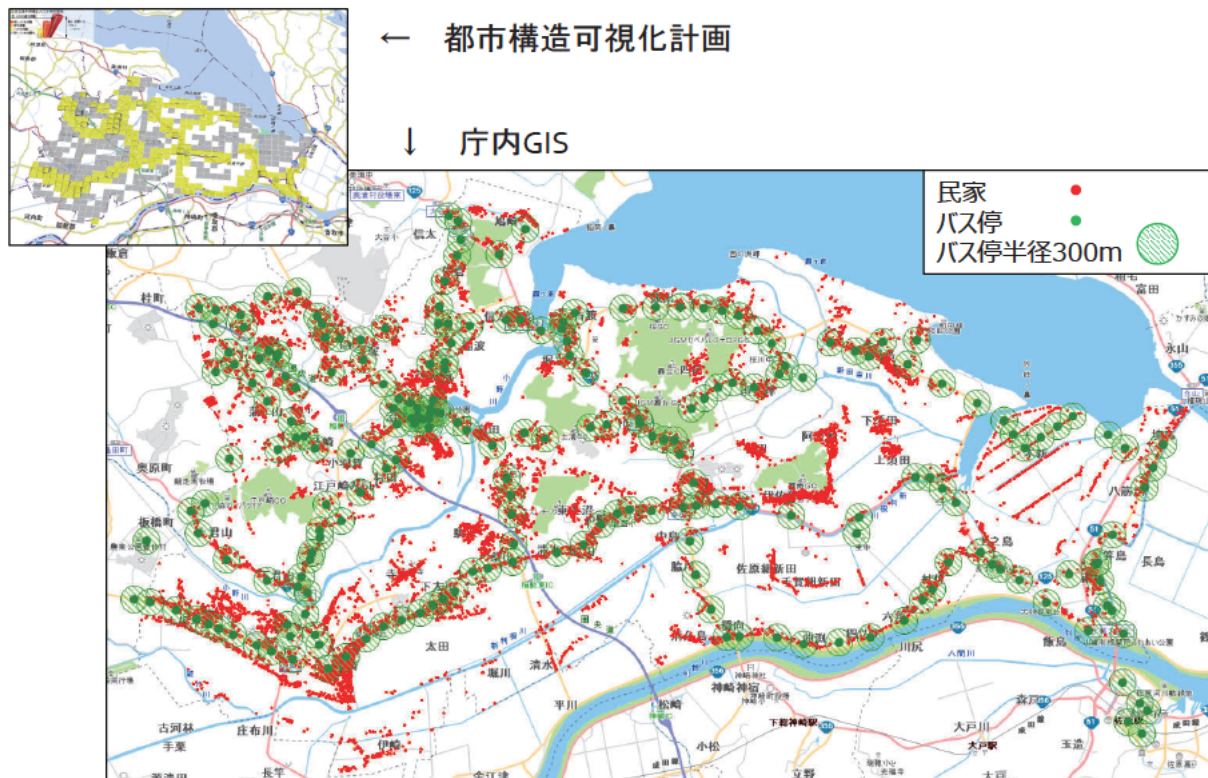
- ・ 稲敷市は茨城県南端、利根川と霞ヶ浦に挟まれた平野部に位置する。
- ・ 標高-5～5mの水田地帯が大半を占める。
- ・ 一部は標高20～30m程度の台地で、畑やゴルフ場が立地している。
- ・ 市域の78.3%が可住地で、可住地人口密度は247人/km<sup>2</sup>である。
- ・ 人口は平成11年にピーク（52,191人）を迎え、近年は年2%前後のペースで減少している。
- ・ 高齢人口も今後5年以内に減少に転じる見込みだが、高齢化率は伸び続け、2045年には50%に達する見込みである。



i-都市交流会議2020

2

## 2. 稲敷市民の居住地とバス停

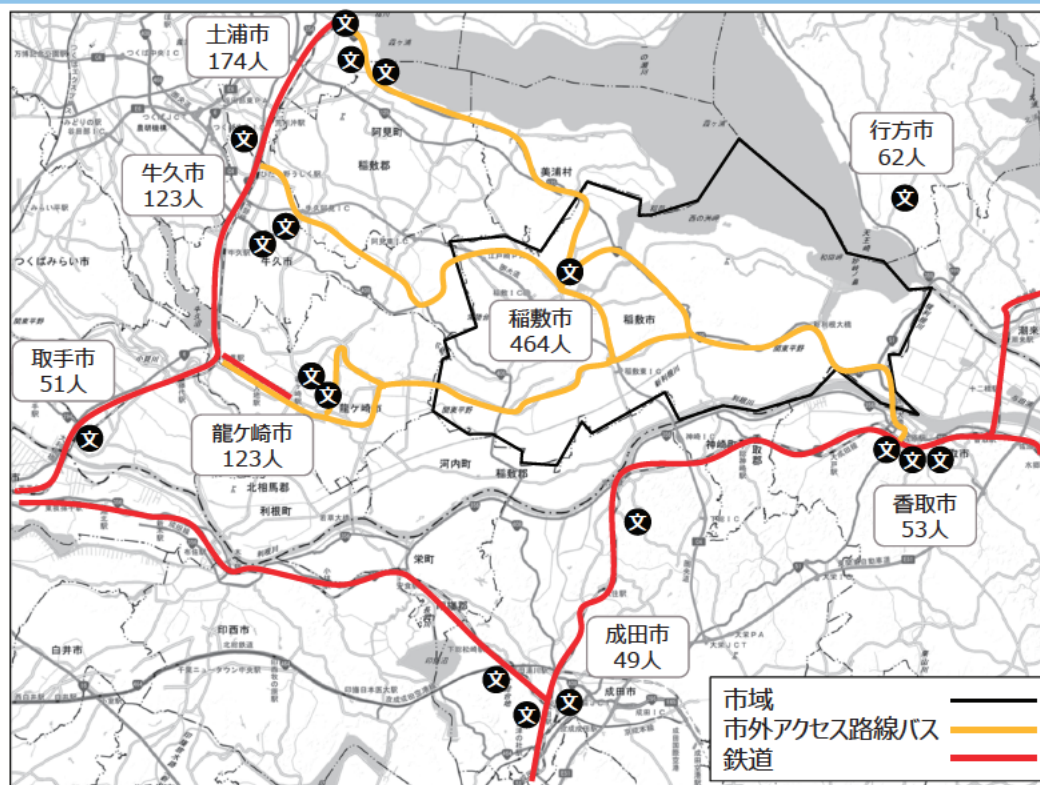


i-都市交流会議2020

補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

3

## 3. 学生の通学先と市外アクセス路線

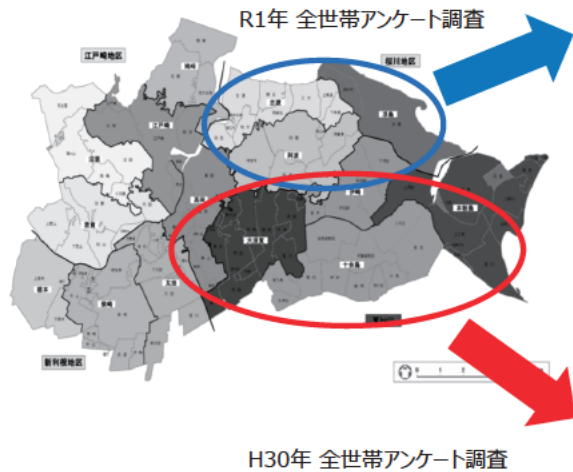


i-都市交流会議2020

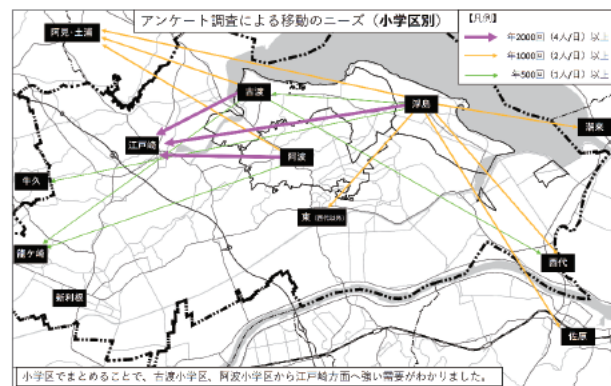
補注：地理院地図、国勢調査H27を使用

4

## 4. 移動ニーズの精密調査

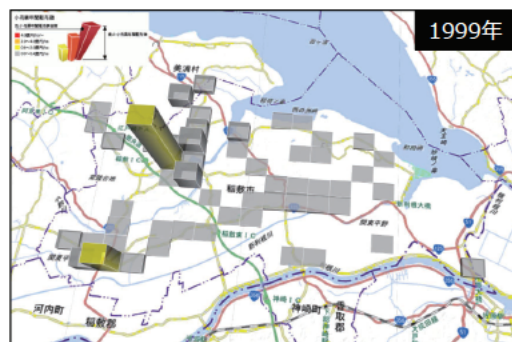


i-都市交流会議2020



5

## 5. 市内商業地の変化



- 1979年は北西部の商店街に一極集中しているほか、各地に小規模店舗が散見される
- 1999年は南西部の発展が見られる
- 2007年は東部に大きな発展があり、南西部商業地と各地の小規模店舗の衰退が確認できる

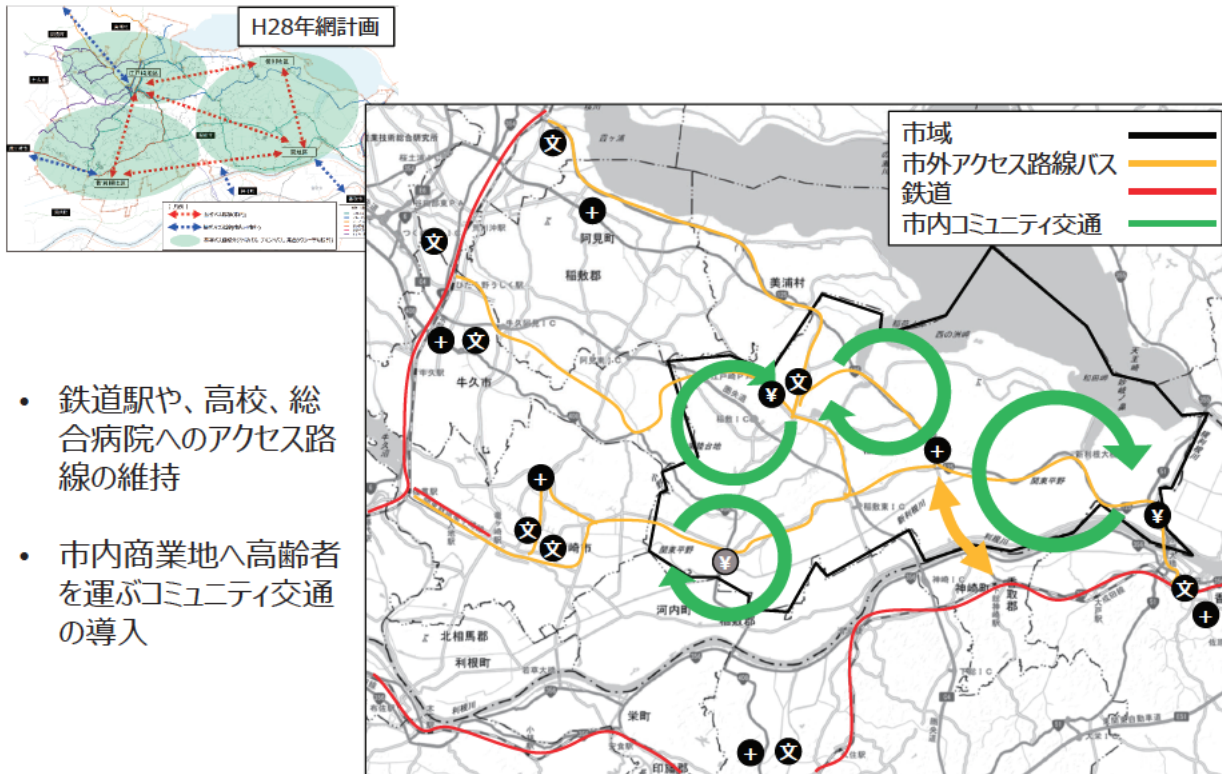


i-都市交流会議2020

補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

6

## 6. 利便性と持続可能性を両立する公共交通の形成にむけて



i-都市交流会議2020

7

## 茨城県 稲敷市

### 都市の紹介

ゴルフ好きなら1度は稲敷市へ

9つのゴルフ場が 初心者コースから上級者コースまで、  
バランスよく用意して あなたをお待ちしています。



i-都市交流会議2020

8